

2017年度秋季 情報通信学会大会と国際コミュニケーション・フォーラム

開催日： 2017年11月18日（土）

会場： 早稲田大学早稲田キャンパス 19号館（東京都新宿区西早稲田1-21-1）

テーマ： 「ICT」×「AI」×「防災・減災」（仮）

開催主旨： 情報通信技術の発展、AIの革新が「防災・減災」に及ぼすメリットと課題について政策担当者を含めて議論する。

共催： 早稲田大学アジア太平洋研究センター「通信とメディアが大災害からの復興と地域社会の復興に果たす役割の解明」研究プロジェクト

※他、共催・後援については現在依頼・調整中。

プログラム：（仮予定）

*11月18日（土）午前

<情報通信学会大会>

個人研究発表、研究会報告、ポスターセッション

*11月18日（土）15:00～18:00

<国際コミュニケーション・フォーラム シンポジウム>

15:00～15:05 会長挨拶 川崎賢一（情報通信学会会長・駒澤大学教授）

15:05～15:35 基調講演1「AIと防災」（仮）

野田五十樹（独立行政法人産業技術総合研究所）*打診中

15:35～16:05 基調講演2「熊本地震の経験」（仮）

江口清貴（LINE株式会社/一般財団法人情報法制研究所）

16:05～16:15 休憩

16:15～17:55 パネル・ディスカッション

・パネリスト

江口清貴（LINE株式会社/一般財団法人情報法制研究所）

高口鉄平（静岡大学准教授）

中嶋聖雄（早稲田大学准教授）

中村 元（株式会社KDDI総合研究所）

野田五十樹（独立行政法人産業技術総合研究所）*打診中

・モデレーター

西澤雅道（福岡大学准教授）

17:55～18:00 実行委員長挨拶 三友仁志（早稲田大学教授）